

CSR基本方針 —地球環境—

地球環境保全を人類共通の重要な課題と認識し、事業活動において環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会への貢献を目指します。

- 産業廃棄物の削減・省資源／リサイクルの推進
- 温室効果ガス排出量削減・省エネルギーの推進
- 安心・安全に配慮した企業活動



環境行動指針

1. 安心・安全な環境配慮設計、顧客サービスに積極的に取り組みます。
2. 省エネ・省資源・リサイクルに継続的に取り組みます。
3. 環境に関する法令を遵守し、企業の社会的責任を遂行します。
4. 環境目標を設定し、環境マネジメントシステムの活用と目標達成に努めます。
5. 環境方針と環境行動指針及び取り組み実績を定期的に公開します。



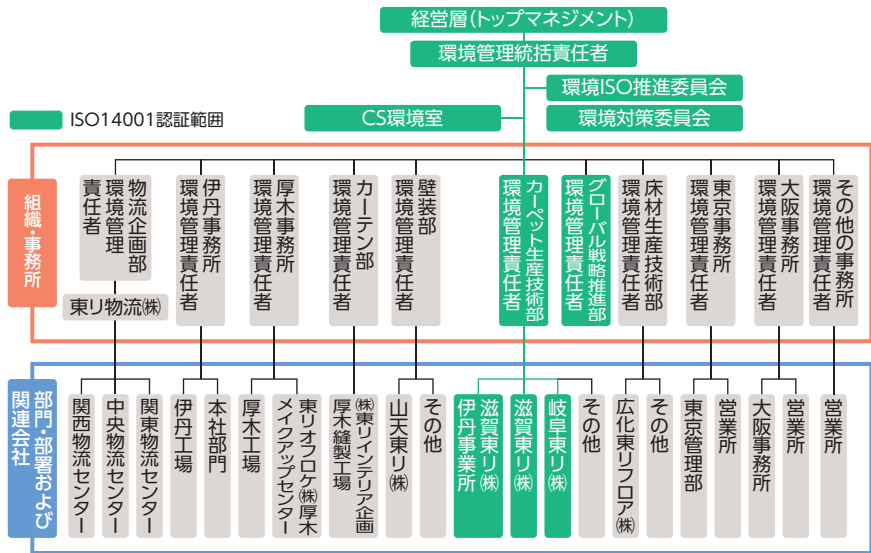
重要課題	主な取り組み内容	関連するSDGs
産業廃棄物の削減・省資源／リサイクルの推進	●環境配慮型商品・サービスの開発と提供 ・グリーン購入法適合商品・エコマーク認定商品の維持拡大 ・リサイクル材使用商品の拡大 ・省メンテナンスへの取り組み	
	●事業活動におけるリサイクルの推進	
	●事業活動における産業廃棄物の削減	
	●広域認定制度を活用した市中廃材のリサイクル拡大	
温室効果ガス排出量削減・省エネルギーの推進	●環境配慮型商品・サービスの開発と提供 ・長寿命化(美観維持・高耐久)商品の充実 ・商品の軽量化 ・簡易施工商品の開発と商品の認知度向上 ●サプライチェーン全体における温室効果ガス排出量削減・省エネルギーの推進	
安心・安全に配慮した企業活動	●室内環境への配慮 ・より安心・安全な原材料を使用したモノづくり ・より室内空気環境に配慮した商品の開発・発売 (4VOC適合品、厚生労働省指針値化学物質に配慮した商品の提供) ●環境グローバル化の推進 ・グローバル環境規制・認証等への対応(ISO14001、LEED、フロアスコア、グリーンラベルプラス、グリーン購入法、エコマークなど)	

環境マネジメント推進体制

当社グループは、カーペット生産部門においてISO14001(環境マネジメントシステムに関する国際規格)の認証を取得しています。経営層をトップとする環境マネジメント体制のもと、各部門での環境負荷低減への取り組みを推進しています。



東リ・カーペット生産部門はISO14001の認証を取得しています。
認証範囲:カーペットの製造



産業廃棄物の削減・省資源／リサイクルの推進

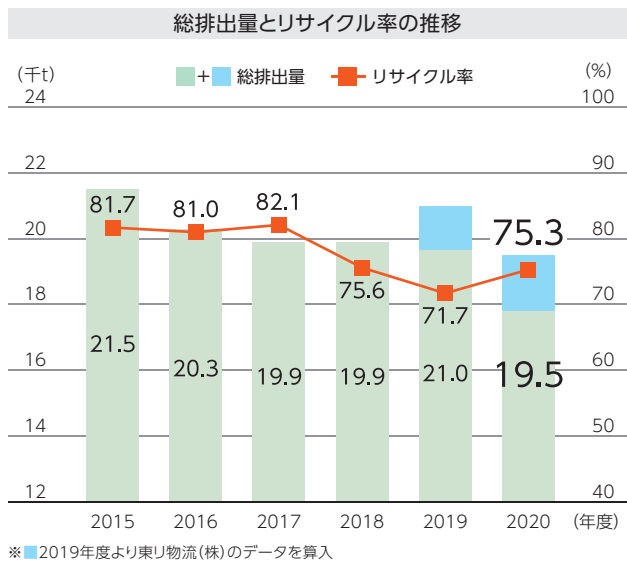
循環型社会の実現に向け、グループ内リサイクルで廃棄物の排出量自体を減らす取り組みや、自社製品の市中廃材をリサイクルし製品化する取り組みを推進しています。また、より長くご使用いただける長寿命商品の開発等にも積極的に取り組んでいます。

事業活動におけるリサイクルの推進

総排出量とリサイクル率

生産時に発生する端材や規格外品を廃棄せずに再度、原材料として還元する取り組みに注力しています。2020年度の廃棄物総排出量は19.5千t、リサイクル率は75.3%となりました。歩留まり向上や工場内端材の還元率向上により、廃棄物総排出量は2019年度より減少しました。

2023年度末までにリサイクル率85%以上の達成に向け、積極的にグループ内リサイクル等を推進しています。



タイルカーペット新リサイクルプラントの導入

カーペットの主力生産拠点である滋賀東リ(株)に「タイルカーペット新リサイクルプラント」の導入が完了し、2021年5月より本格稼働しました。

「タイルカーペット新リサイクルプラント」は、タイルカーペットのパイル層(表面繊維層)とバックング層(塩化ビニル樹脂層)を分離することなく、再生資源(リサイクルチップ)として加工することが可能になります。今般の新リサイクル技術により、タイルカーペット廃材をすべてリサイクルチップに加工し、タイルカーペットのバックング層の一部として再生利用することでリサイクル率の向上および産業廃棄物排出量の削減(最大2,300t/年間)に寄与します。

将来的には、滋賀東リ(株)および岐阜東リ(株)でのゼロエミッションを目指し、加えて使用済みタイルカーペットの再生利用拡大にも取り組んでまいります。

リサイクル率

2020年度	2023年度	2030年度まで
75.3%	目標: 85%以上	目標: 90%以上
※総排出量におけるグループ内リサイクル+有価リサイクルの割合		

産業廃棄物排出量

2020年度	2023年度	2030年度
19.5千t	目標: 40%以上削減 ※2019年度比	目標: 60%以上削減 ※2019年度比

総排出量	排出物の総重量 ※東リグループ内リサイクル物、有価リサイクル物、専ら物、廃棄物の合計
東リグループ内リサイクル物	排出物の中で東リグループ内の製造工程に還元したものの
有価リサイクル物	排出物の中で有価物として売却したもの
集計対象	本社、伊丹工場、厚木工場、広化東リフロア(株)、滋賀東リ(株)、滋賀東リ(株)伊丹事業所、岐阜東リ(株)、山天東リ(株)、東リオフロケ(株)、(株)東リインテリア企画、東リ物流(株)

産業廃棄物削減処理量

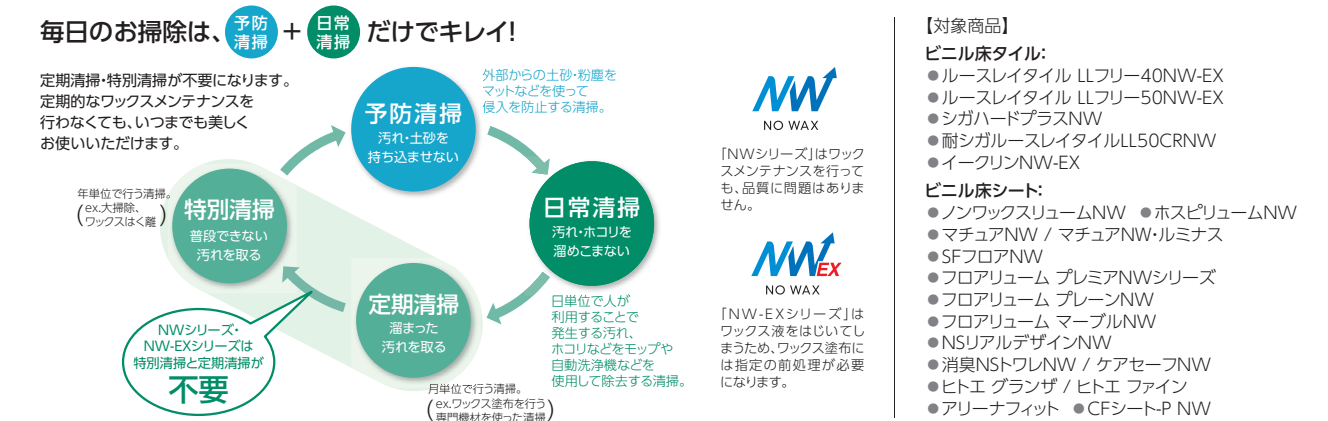
最大2,300t/年間削減



環境配慮型商品・サービスの開発と提供

省メンテナンス・美観維持による長寿命化

ビニル床タイルやビニル床シートのワックスメンテナンスは、ワックス塗布と剥離を定期的に行う必要がありますが、「NWシリーズ・NW-EXシリーズ」は汚れが付きにくく取れやすい床材のため、ワックスメンテナンスが不要です。ワックス液とワックス剥離時の廃棄の削減に繋がり、ワックスメンテナンスに要する電力消費の抑制にも繋がります。



リサイクル材使用商品の拡大

産業廃棄物の削減に向けて、廃棄物の再利用を推進しています。使用済み農業用ビニルからの塩化ビニル樹脂を原材料の一部として再利用する製造技術を確認し、一定の割合で使用することで産業廃棄物の削減に貢献します。

ハウス栽培などで使用される農業用ビニル



東リ タイルカーペットリサイクル

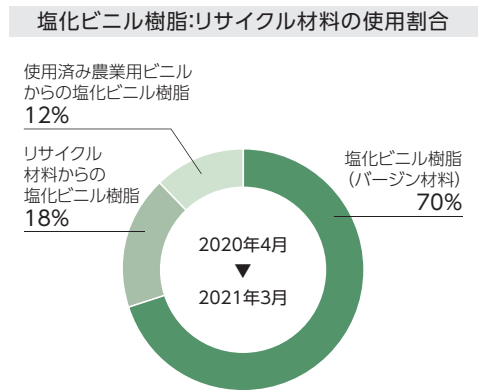
使用済みタイルカーペットを当社が回収し、指定再生工場にてリサイクルチップに加工します。そのリサイクルチップをタイルカーペットのバックিং層に組み込むことにより、再びタイルカーペットに生まれ変わります。また、再生したタイルカーペットを繰り返しリサイクルすることも可能です。

当社グループの広域認定制度を活用した独自のリサイクルシステムであり、循環型社会の形成に貢献します。



リサイクル材の使用割合

2020年度の当社グループの塩化ビニル樹脂購買総量におけるリサイクル材料の購買割合は、30% (使用済み農業用ビニルからの塩化ビニル樹脂が12%、その他リサイクル材料からの塩化ビニル樹脂が18%) となりました。当社グループはリサイクル材料の利活用を推進し、持続可能な循環型社会の形成に取り組んでいます。



温室効果ガス排出量削減・省エネルギーの推進

世界的な気候変動リスクに対応するために温室効果ガス排出量削減に向け具体的な目標を設定し、実効性のある事業活動を推進しています。

サプライチェーン全体における温室効果ガス排出量削減・省エネルギーの推進

当社グループでは、事業活動におけるCO₂排出量(スコープ1・2)の把握に加え、2020年度より原材料調達や製品の廃棄なども含んだサプライチェーンの排出量(スコープ3)の把握に取り組んでいます。2020年度、スコープ1と2のCO₂排出量は約41千t-CO₂、サプライチェーン全体(スコープ1～3合計)の排出量は約681千t-CO₂となりました。中でもカテゴリ1(購入した製品・サービス)の排出量ウェイトが全体の約75%を占めています。

当社グループは、カーボンニュートラル社会の実現に向け、2030年度までにスコープ1と2のCO₂排出量を2020年度比で30%削減する目標を設定しました。目標値に関しては、日本政府の掲げる2030年度での温室効果ガス排出量46%削減指標(2013年度比)と連動させています。

今までも製造工程や輸送の見直し、高効率設備の導入、商品の軽量化、各拠点の照明のLED化などを推進しており、今後は再生可能エネルギーへの転換にも積極的に取り組んでまいります。

更にサプライチェーンにおけるCO₂排出量(スコープ3)の削減に対しても、タイルカーペットリサイクルプラントによるゼロエミッション化、環境負荷の高い原材料のリサイクルや内製化による効率化にも取り組んでおり、約20千t-CO₂の削減を見込んでいます。(2021年度10月時点)

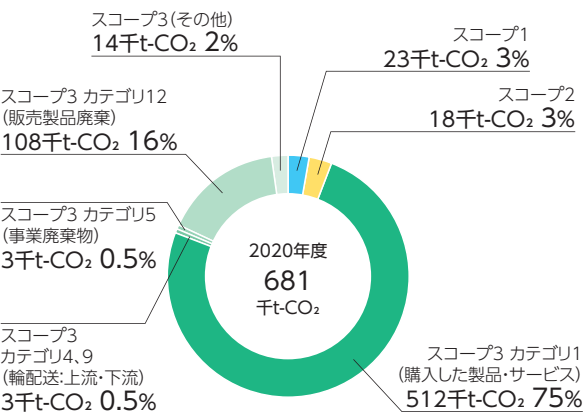
今後も更にリサイクル原材料の活用や廃棄物の削減などを中心に循環型社会の形成に貢献するとともに、グループ全体でCO₂排出量の削減を推進いたします。

CO₂排出量 削減目標(スコープ1・2)

2030年度までに

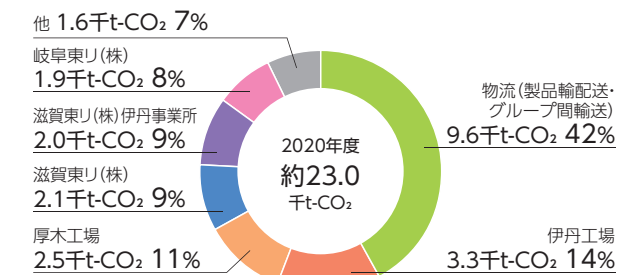
30%削減(2020年度比)

東リグループ CO₂排出量(スコープ1～3)



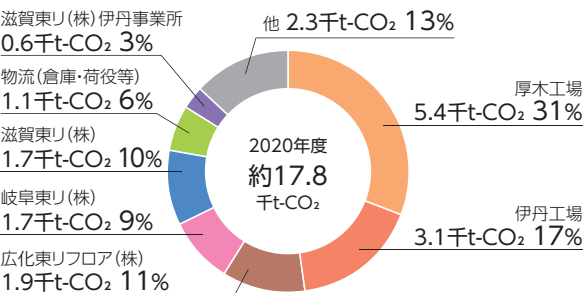
※環境省、経済産業省「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン(ver.2.3)」をもとに算出
※東リグループ内の工場・倉庫間輸送および出荷のともなう荷役・保管・輸配送は、スコープ1・2にて算定。
※スコープ3の算定は東リが販売する製品に関する事業活動部分を算定。東リグループ販売の他社仕入販売は算定対象に含まず。

東リグループ CO₂排出量(スコープ1:燃料系)

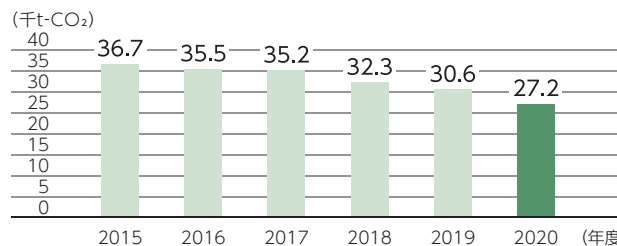


※スコープ1・2集計対象:本社、営業所、伊丹工場、厚木工場、東リ物流(株)、他グループ会社 ※東リグループ内の工場・倉庫間輸送および出荷のともなう荷役・保管・輸配送は、スコープ1・2にて算定。

東リグループ CO₂排出量(スコープ2:電力系)

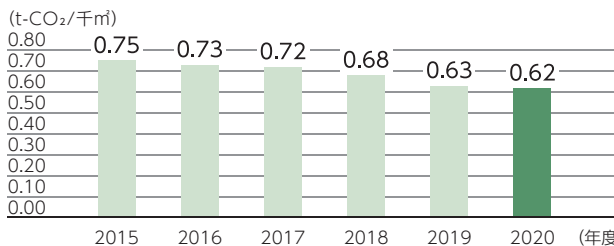


製造におけるCO₂総排出量



※集計対象:伊丹工場、厚木工場、広化東リフロア(株)、滋賀東リ(株)、滋賀東リ(株)伊丹事業所、岐阜東リ(株)、山田東リ(株)、東リオフロケ(株)、(株)東リインテリア企画

製造におけるCO₂排出量(原単位)



※集計対象:左記に同じ
CO₂排出量(原単位)=燃料および電気の使用によるCO₂排出量÷生産数量

環境配慮型商品・サービスの開発と提供

高耐久による長寿命化

長寿命化商品の開発・発売を続けることで、施工から貼り替えまでのライフサイクルを長期化し、資源の節約や廃棄物削減によって温室効果ガスの削減に貢献します。

単層ビニル床シート〈ヒトエ グランザ/ヒトエ ファイン〉は、全層にわたり模様が持続する単層構造です。メンテナンス性に優れた「全層ノーワックス仕様」に加え、耐摩耗性に優れた樹脂リッチ構造のため、耐久性に優れます。



〈ヒトエ グランザ/ヒトエ ファイン〉構造図

断面イメージ図 ■ 塩化ビニル樹脂 ■ 充填材

■ ヒトエ グランザ / ヒトエ ファイン



歩行等による充填材の脱離が少なく、耐摩耗性とメンテナンス性が持続します。

■ 一般的な単層ビニル床シート



歩行等による充填材の脱離が多く、耐摩耗性とメンテナンス性が低下します。

美観維持による長寿命化

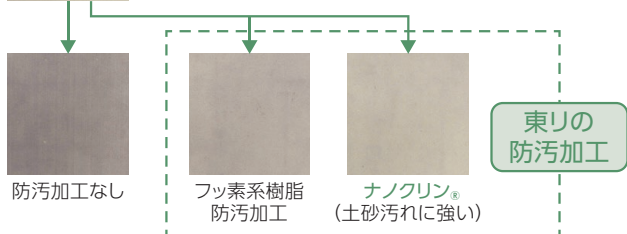
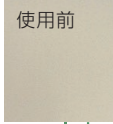
東リのナイロン素材タイルカーペットは、撥水・撥油性に優れた防汚加工を施しており、水や油などの汚れをはじき、すぐに拭取ればシミにもなりません。防汚加工によりタイルカーペットの美観を長期間にわたり維持することで、資源の節約や廃棄物の削減に繋がります。



“ナノクリン®”はこれまでのフッ素系樹脂による防汚加工に、特殊ナノ加工が加わり、土砂汚れに更に優れた防汚性能を発揮します。

特殊防汚

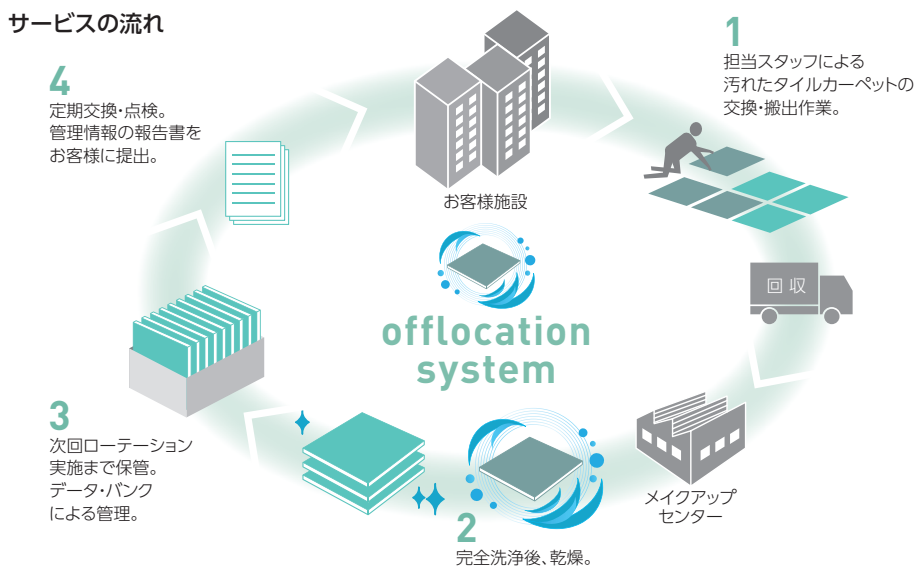
■ 防汚性能試験



東リ オフロケーション®システム

日々のメンテナンスでは落とせない、タイルカーペットに付着した汚れを定期的にクリーニングする東リのオフロケーション® システムは、通常メンテナンスとの併用で施設の美観をよりいっそう長持ちさせます。

サービスの流れ



お客様に納入時、予備のタイルカーペットをご購入いただきます。そのタイルカーペットをメイクアップセンターに保管しておき、ローテーションで汚染エリアのタイルカーペットを重点的に洗浄するシステムです。弊社の専門スタッフが一連のサービスを担当します。洗浄・保管・交換を繰り返しながらフロア全体の美観を維持し、貼り替えサイクルの長期化（長寿命化）を実現し、環境負荷を低減します。

1985年より東リ オフロケーション®システムを確立しており、2008年度のグッドデザイン賞を受賞しました。



※オフロケーション®は東りの登録商標です。

安心・安全に配慮した企業活動

世界の人々の心豊かな空間環境づくりに貢献するために、お客様目線でより安心かつ安全な商品やサービスの提供に取り組んでいます。

室内環境への配慮

安心・安全を守り続けるために、室内空気環境や安全に配慮した商品の開発に注力しています。また、環境安全委員会を設置し、法令遵守（化審法、毒劇法、PRTR法、労安法等）はもちろん、化学物質の適正管理に努めます。

※1 厚生労働省 室内空気汚染13物質

厚生労働省では、室内空気汚染の原因物質とされるVOC（揮発性有機化合物）の中でも、揮発性が高く、健康リスクの高い13物質についてのガイドラインを設定しています。

※2 F☆☆☆☆（エフ・フォースター）

改正建築基準法（2003年7月施行）では、ホルムアルデヒドを放散する建材を定め、その放散量に基づいて使用制限が設けられました。東りの商品では、接着剤・壁装材・壁装材用接着剤（デンプン糊）が該当しますが、いずれもF☆☆☆☆に対応しています。

	室内空気環境への配慮	安全への配慮
ビニル系床材	●室内空気化学物質（厚生労働省 室内空気汚染 13物質※1）への配慮 ●消臭機能の充実	●防炎性（消防法） ●防滑性（JIS A 1454） ●帯電防止性（JIS A 1454） ●視覚障がい者対応（JIS T 9251適合 視覚障がい者誘導用ビニル床タイル SGタイル）
カーペット	●室内空気化学物質（厚生労働省 室内空気汚染 13物質※1）への配慮 ●インテリアファブリックス性能評価協議会による自主基準F☆☆☆☆の対応 ●消臭機能の充実	●防炎性（消防法） ●制電性（JIS L 1021-16） ●視覚障がい者対応（JIS T 9251適合 視覚障がい者誘導用タイルカーペット SGカーペット）
壁装材	●室内空気化学物質（厚生労働省 室内空気汚染 13物質※1）への配慮 ●F☆☆☆☆※2の対応 ●SV規格適合 ●壁紙製品標準規格であるSV規格への対応	●防火性（建築基準法）
カーテン	●室内空気化学物質（厚生労働省 室内空気汚染 13物質※1）への配慮 ●インテリアファブリックス性能評価協議会による自主基準F☆☆☆☆の対応 ●消臭機能の充実	●防炎性（消防法）
接着剤	●室内空気化学物質（厚生労働省 室内空気汚染 13物質※1）への配慮 ●F☆☆☆☆の対応 ●4VOC基準適合 ●日本接着剤工業会自主基準である4VOC基準への対応	●SDS（安全データシート）の整備とGHS（化学品の分類および表示に関する世界調和システム）に基づいた情報開示 ●危険物の適正な保管（消防法）

環境グローバル化の推進

省エネや省資源、リサイクルといった観点より環境負荷低減に向けた商品開発を進めており、第三者機関等の環境認証および適合品への対応に積極的に取り組んでいます。

環境基準	マーク	概要	主な対応商品
Green Label Plus（グリーンラベルプラス）		アメリカのカーペット・ラグ協会（CRI）が制定する室内空気環境の認定システムです。この認証の取得によりLEED Pointの獲得に貢献します。	タイルカーペット： GA-100シリーズ GA-3600シリーズ / GXシリーズ
Floor Score（フロアスコア）		米国のRFCI（Resilient Floor Covering Institute 弾性床材協会）と、第三者認証機構であるSCS（Scientific Certification System）が共同で作成した、室内空気環境の認証システムです。この認証の取得によりLEED Pointの獲得に貢献します。	ビニル系床材： ロイヤルウッド・ロイヤルストーン フロアリュウム プレーンNW ルースレイタイル LLフリー-50NW-EX 等 巾木・接着剤： ソフト巾木 / エコAR600 等
グリーン購入法		ファブリック：インテリアファブリックス産業活性化協議会が定める「グリーン購入法適合品」統一表示マーク。未利用繊維、リサイクル繊維、再生プラスチックおよびその他の再生材料の合計重量が製品全体重量比で25%以上使用している事などが適合条件です。カーテンについては、回収および再使用システムがあれば10%以上です。	タイルカーペット： GA-100EM / GA-3600EM GX-3800 / GX-7900 カーテン： コントラクトカーテンの一部
		ビニル系床材：インテリアフロア工業会*が定めたグリーン購入法における特定調達品目に表示されるマークです。再生ビニル系材料の合計重量が製品の総重量比で15%以上使用されている事が適合条件です。	ビニル系床材： NSシートNS800 / マチコV ロイヤルウッド・ロイヤルストーン（一部適合外あり） ルースレイタイル LLフリー-40NW-EX ルースレイタイル LLフリー-50NW-EX 等
エコマーク		エコマークは、日本環境協会が審査・認定するマークです。グリーン購入法の基本方針では、環境物品等の調達の推進に関する重要事項にて、第三者機関による環境ラベルの情報の活用を求めています。「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して、環境の負荷が少なく環境保全に役立つと認められた商品です。	ビニル系床材： ロイヤルウッド・ロイヤルストーン（一部適合外あり） ルースレイタイル LLフリー-50NW-EX 等 タイルカーペット： GA-100EM / GA-3600EM カーテン： コントラクトカーテンの一部

P.30に環境会計を掲載しております。

※インテリアフロア工業会は、2021年7月に日本インテリアファブリックス協会と統合され、日本インテリア協会になりました。当協会内に新設されたプラスチック床材部会に事業を継承しています。